

## 令和 2 年度

---

12月20日(日)

国士館高校にて、東京都新人大会都大会予選に出場しました。

11月に参加予定であった支部大会は感染症を考慮して辞退したため、この大会が41期、1年生にとって高校初めての公式戦となりました。

勝てば1月に行われる武道館での都大会に出場できるとあって、準備して挑んだ戦いでした。

初戦の玉川学園は、先鋒の1年生山下くんが勝利したのを勢いに、中堅の1年生高下君も勝利し、大将の村上君も勝って気持ちの良い試合運びとなりました。

ブロック優勝をかけて挑んだ2試合目は決勝戦、この勝者が都大会の切符を手にします。

先鋒の山下君が再び勝利して波に乗るかと思われたのですが、惜敗してしまいました。

試合後、改めて来年の春に向けて基礎基本の徹底を意識するミーティングとなりました、悔しさを噛み締めながら、今年には幕を閉じます。

段審査の合格がありました。

三段に2年生の菊地さん、

二段に3年生の三浦君、村田さん。

初段に2年生の今峰さん、牧野君。

一級に2年生の佐藤君です。

いずれも高校から始めた初心者ばかりですが、一生懸命頑張っています。

剣道部に興味がある方は、是非稽古を見学に来てください。







### 11月8日(日)

都立多摩工業高校にて合同錬成会に参加してきました。

早朝から集まった高校はどこも強豪校で、学ぶべきことがたくさんある貴重な1日になりました。

先日の成瀬高校での錬成会、そして、文京高校での錬成会では、試合稽古で結果を残し快勝できましたが、本日は小川剣道部が改めてどこへ向かうべきかを実感できる稽古となりました。

生徒たちは、「威圧された」と口々にお話していました。その原因は動きの素早さや、打ち込みの力強さだけではなく、姿勢の基本が出来ていたからでした。

足さばきに、竹刀の握り方、身体の動かし方、どれも基礎基本をしっかり積み上げた成果です。反復練習でしか身につかないものですが、明日から実践していこうと決意しました。

11月は支部大会、12月は新人大会と感染状況で危ぶまれていた大会が行われます。なんとしても結果を求めたいと考えていますので、気持ちを新たにして練習し直します。

嬉しいお知らせですが、2年生の菊地さんが三段に合格しました。来週は初心者の2年生佐藤くんが一級審査に挑みます。



